

平成24年度 一般社団法人京都北部地域・大学連携機構 事業報告

1 業務の概要

1-1 業務期間

平成24年10月1日～平成25年3月31日

1-2 業務内容

大学間連携共同教育推進事業「地域資格制度による組織的な大学地域連携の構築と教育の現代化」を実施するにあたり、円滑かつ適正に研究を実施することを目的とし、以下の業務を行う。

- (1) 京都府北部における公共的・地域的活動に関わる幅広い人材の体系的育成
- (2) 京都府北部地域と大学とのコーディネート
- (3) 京都府北部における「人おこし」「ことおこし」のためのプロデュース
- (4) 上記に掲げる事業に附帯又は関連する事業

2 京都府北部における公共的・地域的活動に関わる幅広い人材の体系的育成

2-1 次世代リーダー育てるプロジェクト（京都府農村振興課より受託 パイロットプロジェクト継続分）

平成24年度京都府共に育む「命の里」新展開事業 農山村地域 次世代リーダー育てるプロジェクト京都府中北部の農山村地域の担い手となるリーダーを対象として、互いに情報や経験を交換し、独自の方向性や方法論をはぐくむ研修。約8か月にわたり、グループごとにさまざまな場所やテーマでグループワーク(19回)を実施、また全グループが集まる全体研修を行った。

- 情報交換会 1回
- 中間報告会 1回
- 講演会・勉強会「ナリワイをつくる」
- ふりかえり会

3 京都府北部地域と大学のコーディネート

3-1 地域・大学の連携をコーディネート

北部連携機構は、平成24年10月より、事務局を2名配置し、オフィス機能の整備、および京都府北部地域における各自治体、また主要団体との関係性の構築やキーパーソンの発掘を行うとともに、大学の資源を地域課題解決に有機的に結びつけるプラットフォームとして、プロジェクトのコーディネートや、多様な主体を対象とする現地ニーズ調査を実施し、京都府北地域におけるアクティブ・ラーニング・プログラムの運用に向けた組織づくりを目指し、基盤の整備を行った。

また、京都府北部地域・大学連携機構のスムーズな事務運営を図るため、社員であるNPO法人京都丹波・丹後ネットワークにご協力いただき、就業規則及び諸規定の整備を行い、総会での協議、承認を経て、10月より運用を開始した。

第2回総会

日時：平成24年10月29日（月）10：30～12：30・場所：福知山市総合庁舎

内容：(1) 平成24年度後期事業計画及び予算計画 (2) 平成24年度事業の選定 (3) 幹事会の設置 (4) 地域連携交流館の選定 (5) 後援等の基準

幹事会

定款において北部連携機構の意思決定機関は、原則、年1回開催される社員総会と定められている。事業を円滑に執行するために、年1回の社員総会に加えて社員から選出されたメンバーによって構成される幹事会を設置して、総会で決定された事業の執行等について柔軟かつ円滑な対応を確保することとした。

構成：成美大学、龍谷大学、京都産業大学、京都府立大学、福知山市、宮津市、与謝野町、NPO法人京都丹波・丹後ネットワーク、NPO法人北近畿みらい、中丹広域振興局、丹後広域振興局、京都府、一般社団法人地域公共人材開発機構

○幹事会 3回

地域・大学連携によるプロジェクトコーディネート（大学間連携共同教育推進事業から受託）北部連携機構の構成社員に対し実施した地域ニーズ調査は、北部連携機構プロジェクト推進作業部会での協議、総会での検討を経て、プロジェクト提案総括表として大学間連携共同教育推進事業幹事会に提示し、以下の結果となった。

①平成24年度実施可能な連携プロジェクトリスト

	プロジェクト名	対象となる地域	連携大学	事業内容例
1	政策マーケティング調査事業	福知山市	龍谷大学	・新たな市民ニーズ把握方法の開発 （無作為抽出型等） ・調査・試行・企画立案
2	再生可能エネルギー定着事業	福知山市ほか協議 によって決定	龍谷大学	・人材育成事業 ・事業誘致 ・地域エネルギー政策形成
3	丹後建国1300年記念事業	丹後3市2町	龍谷大学 京都府立大学	・学生事業枠の設定と活用 （事業計画へのアイデア提供） ・学生サポーターの育成
4	まちや交流館の設置	協議によって決定	龍谷大学	・滞在型実践教育 ・地域・学生体験交流 ・継続的・大学地域連携 ・活性化政策形成
5	里山資源を活用した大学と地元 の交流による里山と地域の再生	綾部市	京都産業大学	・里山の整備 ・竹林の活用P J ・里山再生政策づくり

				・体験学習の単位化
6	北近畿「スポーツ観光」推進 ビジネスモデル構築	北近畿全体 (超広域)	成美大学	・調査分析 ・研究 ・学生の実践教育 ・講義の開設

②平成24年度実施保留リスト

	プロジェクト名	対象となる地域	事業内容(例)	可能な連携内容
1	公共交通再編に関するプロジェクト ○公共交通活性化プロジェクト (市内バス) ○公共交通利用促進研究 ○福祉輸送・福祉タクシーシステム	福知山市内 (将来的には、京 都府北部地域への 展開も)	・調査 ・分析 ・政策提案	・公共交通システム調査分析 及び政策提案 ・大学院生の研究課題 ・学部生のPBLテーマ ・地域体験学習
2	三和地区直販施設活用提案	福知山市	・調査分析 ・政策提言	・PBL、キャップストーン ・地域－学生交流
3	人材育成プロジェクト(1) ○地域社会の公共人材育成 (市民大学、地域学、高齢者大学等 の高度化と地域活動活性化)	京都北部5市2町	・講義プログラムの提供 ・資格・認定等の導入 ・講師リストの作成 ・若手研究者の関与	・地域公共人材育成 ・若手研究者育成
4	人材育成プロジェクト(2) ○行政職員共同研修事業	京都北部5市2町	・プログラム開発 ・講師派遣 (特に若手研究者) ・大学カリキュラムの 提供(地域公共人材 プログラムなど) ・議員研修の開発 ・講師リストの作成	・地域公共人材育成 ・若手研究者育成 ・学生の実践型教育 ・インターンシップ

3-3 政策マーケティング調査事業(大学間連携共同教育推進事業より受託)

福知山市における新たな市民ニーズ把握方法の開発、調査・企画立案、試行・事業化を行う事業内容に対し、龍谷大学・福知山市間のコーディネートを行った。

- 事前調整(福知山市市長公室) 1回
- 福知山市と龍谷大学との意見交換会議 3回

3-4 再生可能エネルギーによる持続可能な地域社会システムの試行(大学間連携共同教育推進事業より受託)

小規模水力発電の設置とフィジビリティスタディを行う事業内容に対し、福知山市環境政策室

より福知山市の再生可能エネルギーに関する賦存量・利用可能量の調査および地域特性にあった利活用策の策定を行う「福知山市再生可能エネルギー活用調査会」の提案があり、それに関わる大学・地域間のコーディネートを行った。

- 事前調整（福知山市環境政策室） 1回
- 福知山市環境政策室と龍谷大学との意見交換会 1回
- 福知山市再生可能エネルギー活用調査会 2回

3-5 丹後建国 1300 年記念事業（大学間連携共同教育推進事業より受託）

事業計画へのアイデア提供と学生事業の設定および学生サポーターの育成を行う事業内容に対し、大学・地域間のコーディネートを行った。

- 丹後建国年記念事業実行委員会 1回
- 丹後建国 1300 年記念事業事務局と龍谷大学との意見交換会 1回
- 丹後建国 1300 年記念事業事務局と龍谷大学と京都府立大学との意見交換会 1回

3-6 地域連携交流館（大学間連携共同教育推進事業より受託 資料 2）

継続的な地域と大学との連携拠点として、滞在型実践教育や地域と学生との交流を行い地域活性化について考えるための「地域連携交流館」について、研修、宿泊機能ならびに立地（アクセス）や地域との交流への要素等に関して、検討会議と現地調査を実施した。

- 調査項目検討会議 1回
- 現地調査
日時：平成 24 年 12 月 19 日（水）～20 日（木）
平成 25 年 2 月 5 日（火）～6 日（水）

3-7 職員研修（大学間連携共同教育推進事業より受託）

行政職員共同研修事業、研修プログラム開発、インハウス研修の開発、講師リストの作成・講師派遣（特に若手研究者）、大学カリキュラムの提供、地方議員研修プログラムの開発、職員志望学生の受け入れを行う事業内容に対し、大学・地域間のコーディネートを行った。

- 事前調整（舞鶴市職員課） 3回

3-8 三和地区直販施設活用提案（大学間連携共同教育推進事業より受託）

福知山市三和町における農産品等の直販施設整備、地域活性化事業の展開、学生の参加を行う事業内容に対し、大学・地域間のコーディネートを行った。

- 事前調整（三和コトおこし実行委員会） 2回
- 意見交換（三和コトおこし実行委員会） 2回

3-9 地域大学連携にかかる現地ニーズ基礎調査（大学間連携共同教育推進事業より受託 資料3）
京都府北部地域（5市2町）の機関・団体等を対象に地域課題の聞き取り調査を行い、平成25年度以降の北部連携機構の地域主体型大学連携プロジェクトの実施にかかる基礎データとする地域ニーズの調査事業は、北部連携機構の社員である自治体（福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町）、京都府中丹広域振興局、京都府丹後広域振興局及びNPO団体より、「観光」「福祉」「農林漁業」「商業」の4分野で地域団体情報をのとりまとめを行った。

調査先団体の検討は幹事会にて協議し、具体的な地域ニーズの調査先は調査先検討会議（NPO法人丹波・丹後ネットワーク、成美大学、地域アドバイザー）にて調査先の確定および調査を行った。

○調査先検討会議 3回

3-10 平成25年度以降の事業プロモーションにかかる調査・情報収集・調整（大学間連携共同教育推進事業より受託 資料4）

基礎ニーズデータに基づき、平成25年度以降の地域大学連携事業の具体化のために、関連する国・府・各種助成団体の補助及び助成についての調査・情報収集を行った。

4 京都府北部における「人おこし」「ことおこし」のためのプロデュース

4-1 バリアフリー観光（京都府地域力再生プロジェクト支援事業、大学間連携共同教育推進事業）

バリアフリー観光を試行することによって、人材育成（資格創出）・バリアフリーマップ整備、波及効果の試算などを推進する事業内容に対し、モデルツアーと現地調査に関わる現場調整および大学・地域間のコーディネート、およびバリアフリー冊子作成に関わる制作技術者と学生とのコーディネートを行う。

○モデルツアー 1回

○現地調査（龍谷大学）2回

○バリアフリー冊子制作会議 2回

4-2 中丹消費者動向調査（中丹3市、大学間連携共同教育推進事業）

3市（福知山市、舞鶴市、綾部市）の全域を対象とする消費動向の構造的把握とそれに基づいた政策提言、調査の企画・設計、面接方式による調査の実施、調査結果の集計と解析を行う事業内容に対し、現地調査に関わる現場運営および大学・地域間のコーディネートを行った。

○中丹広域商業圏政策協議会 2回

○現地調査

日時：2012年12月1日（土）～2日（日）

日時：2012年12月8日（土）～9日（日）

日時：2012年12月15日（土）～16日（日）

4-3 電動アシスト自転車を活用したエコ観光システムの構築（京都府地域力再生プロジェクト支援事業、大学間連携共同教育推進事業）

観光ルートの設定、地域との協働による自転車観光用資源の発掘、自転車観光用観光資源の電子情報化、ソーラーパネルの設置と運用、フィジビリティスタディを行う事業内容に対し、現地懇親会、現地調査、のんちやり体験、ITセミナーに関わる現場との調整および大学・地域間のコーディネート、また学生現地調査データに関する整理等のサポートを行った。

○現地懇親会 3回

○現地調査 4回

日時：平成24年10月14日（日）

日時：平成24年10月20日（土）

日時：平成24年10月20日（土）

日時：平成24年10月21日（日）

○のんちやり体験 1回

○ITセミナー 3回

5 上記に掲げる事業に附帯又は関連する事業

5-1 京都版キャブストーン、ギャップターム制度による地域創造プラットフォーム運営（京都府地域力再生プラットフォーム事業）

京都の大学生や院生の知恵、汗を活かした地域づくりや彼らの地域への定着、大学での地域課題解決型の実践的大学の推進を図るため、大学、府、地域公共人材開発機構、京都府北部地域・大学連携機構、地域活動団体などが協働し、大学生や院生の地域活動への参画を促す京都版「キャブストーン」や「ギャップターム」（ギャップイヤー）の制度や支援施策づくりを進める。

25年度の事業受託に繋がる

○ 研究会 4回

5-2 京都式ソーシャル・ビジネス人づくり事業（一般財団法人地域公共人材開発機構より再委託）

地域の課題をビジネス的手法により自立的、継続的に解決し、地域の活性化等に結びつけるソーシャル・ビジネスのリーダーや担い手を育成する「京都式ソーシャル・ビジネス人づくり事業」について、地域公共人材開発機構京都北部オフィスに配属された3名についてソーシャル・ビジネス起業のためのメンタリング、事務処理等を行う。

5-3 舞鶴西地区商店街重点支援事業に係る調査・研究業務（舞鶴商工会振興会より委託）

西舞鶴商店街（真名井商店街、平野屋商店街、中央商店街、新世界商店街）におけるイベント「こうちゃった100円市」（2012年12月1日）での学生（京都大学生10名）による来場者へのヒアリング調査。

○「こうちゃった100円市」来場者への学生ヒアリング調査 1回